

令和7年度進行管理・評価シート  
長野市歴史的風致維持向上計画（令和6年3月18日認定）  
（最終変更 令和 年 月 日）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 歴史的風致の維持及び向上に向けた連携並びに 推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 長野市景観計画との連携	2
2 長野市屋外広告物条例との連携	3
3 長野市伝統環境保存条例との連携	4
4 長野市伝統的建造物群保存地区保存条例との連携	5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 善光寺保存活用推進事業	6
2 戸隠地域建造物修理修景助成事業	7
3 戸隠伝統的建造物群保存地区防災対策事業	8
4 伝統環境保存事業	9
5 史跡松代城跡保存整備事業	10
7 真田信弘霊屋保存修理事業	11
8 史跡大室古墳群保存整備事業	12
9 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・公開活用事業	13
10 無形文化財支援事業	14
11 伝統芸能継承事業	15
12 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業	16
13 戸隠茅場整備事業	17
14 地域文化資源保存活用調査支援事業(戸隠竹細工)	18
15 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設等整備事業	19
16 松代城跡東側駐車場整備事業	20
17 旧松代駅跡地周辺環境整備事業	21
18 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路整備事業	22
19 大室古墳群アクセス道路整備事業	23
20 歴史的資源活用コーディネーター派遣事業	24
21 空き家バンク事業	25
22 公民館・交流センターでの歴史講座事業	26
23 松代歴史文化の発信・誘客事業	27

24 旧信濃川田駅保存活用事業	.....	28
25 川田宿PR活用事業	.....	29
26 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業	.....	30
27 松代春・秋まつり支援事業	.....	31
28 真田邸庭園ライトアップ事業	.....	32
29 歴史まちづくりカード活用事業	.....	33
30 歴史的風致や伝統的な祭礼などの情報発信事業	.....	34
31 松代町文化財保存活用推進事業	.....	35
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理(活用)計画等)について	.....	36
2 文化財の保存整備(修理、修景、復元等)について	.....	37
3 文化財の防災に関する取り組みについて	.....	38
4 文化財の周辺環境の整備について	.....	39
5 文化財の保存及び活用の普及、啓発について	.....	40
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 『歴史的風致維持向上』関係の報道 ほか	.....	41
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 善光寺仁王門前の歩行者通行量の推移	.....	42
<b>□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)</b>	.....	43

評価軸①-1  
組織体制

項目	評価対象年度	令和7年度
歴史的風致の維持及び向上に向けた連携並びに推進体制		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 ①歴史まちづくり法律第11条に基づき、有識者等で構成される「長野市歴史的風致維持向上協議会」を、計画策定後も引き続き設置し、本計画の推進・変更に関して、様々な提案・意見等を得ることとする。  
 ②歴史的風致の維持及び向上を目的とした庁内全体の連携体制を構築するために、関係各課の担当者によって構成される「歴史まちづくり推進会議」を適宜開催し、情報共有や問題点の抽出等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「長野市歴史的風致維持向上協議会」を2回開催し、計画事業の進行管理・評価及び計画変更などについて協議し、幅広い意見を得た。  
 また、計画事業の関係部局を対象に「歴史まちづくり推進会議」を2回開催し、各事業の進捗状況の確認や情報等を共有し、庁内全体の連携体制を強化した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	財源確保が厳しい状況の中、事業の成果を効果的に挙げるために、計画に基づく事業の進行管理や進捗評価の結果を踏まえ、各地域や関係団体との情報交換や綿密な連携を図る必要がある。また、事務局を中心に事業担当部署と密接に連絡を取り、伝統的な祭礼の担い手不足や歴史的建造物の滅失などの課題解決に向け、取り組みの充実を図る必要がある。

状況を示す写真や資料等

1 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催

●第1回 令和7年8月1日(金)

- 議題 (1) 長野市歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)第2期の概要について  
 (2) 歴まち計画の進行管理・評価 及び計画の変更について  
 (3) 令和7年度の歴まち計画に係る事業について  
 (4) その他



第1回歴史的風致維持向上協議会(R7.8.1)

●第2回 令和8年2月5日(木)

- 議題 (1) 令和7年度 長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について  
 (2) 令和7年度 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について  
 (3) その他

2 歴史まちづくり推進会議(庁内会議)の開催

●第1回 令和7年7月1日(火)

- 議題 (1) 長野市歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)の概要  
 (2) 令和7年度実施の歴まち計画に係る事業  
 (3) 令和7年度 第1回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について  
 (4) 歴史まちづくりに係る国の支援事業  
 (5) その他

●第2回 令和8年1月16日(金)

- 議題 (1) 令和7年度 長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について  
 (2) 令和7年度 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について  
 (3) 令和7年度 第2回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について  
 (4) その他



第2回歴史まちづくり推進会議(R8.1.16)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和7年度
長野市景観計画との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

〈重点区域〉  
 ○善光寺周辺地区  
 重点区域の善光寺地区のうち善光寺の門前に景観計画の重点地区である大門町南景観計画推進地区を定めている。この地区の土蔵造を中心とした歴史的まちなみを残し、善光寺後背地の眺望景観を保全するために、大門町南地区景観形成方針に基づき、建築物等のデザインや色彩を制限するほか、都市計画で風致地区または、第一種低層住居専用地域に指定されていない地域について、15メートルの高さ制限を設けている。  
 ○松代地区  
 松代城下町の中心部は、武家屋敷、寺社、町家、泉水路などの景観資源が豊富に残っている。景観計画では、この歴史的まちなみを生かし、城下町の景観にふさわしい、ゆとりと潤いのある住環境の整備、改善を図るために、景観計画の重点地区として松代町景観計画推進地区を定めている。この地区は、主に都市計画の用途地域で、商業地域、近隣商業地域、第一種住居地域に定められている。地域の特性に応じたまちなみを形成していくために、建築物等のデザインや色彩のほか、一定の高さ制限を設けている。  
 ○戸隠地区及び鬼無里地区  
 景観計画の重点地区で戸隠地区及び鬼無里地区については、具体的な範囲や内容を定めていないが、文化財保護法や自然公園法、長野市伝統的建造物群保存地区保存条例などにより景観の保全を図っている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観計画担当との連携協議を実施した。  
 平成19年に策定した「長野市景観計画」(平成30年10月改定)に基づき、対象となる規模の新築・増築・改築等について届出義務を課し、高さや彩色等について誘導している。  
 景観計画に基づく行為の届出件数 令和7年度実績:32件(令和8年2月末現在 市全域)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き、景観計画担当と協議・調整を行い、歴まち計画と良好な景観形成に関する施策の連携を強化していく。

状況を示す写真や資料等

景観計画担当は、同じまちづくり課内であるため、随時、連携を図っている。  
 連携内容 ・歴史まちづくりと景観計画推進の体制について



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
長野市屋外広告物条例との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容	<p>〈重点区域〉</p> <p>○善光寺地区 善光寺周辺の一部やその後背地は、都市計画の風致地区と連動して、第2種規制地域として厳しい規制を指定し、景観にそぐわない屋外広告物の抑制を図っている。善光寺門前の歴史的市街地のうち、都市計画で商業地域に指定されている区域は、比較的規制の緩い第4種規制地域を指定している。</p> <p>○戸隠地区 戸隠地区の一部は、妙高戸隠連山国立公園に指定されており、屋外広告物の掲出についても一定の規制が設けられている。また、善光寺から大座法師池に至る戸隠古道とほぼ平行に走る戸隠バードライン周辺は、都市計画区域外であるものの、飯縄山の裾野の高原地帯に農村景観が広がっていることから、道路の両側500メートルに第2種規制地域を設け景観の保護を図っている。長野市屋外広告物条例では、国立公園に指定されていない一部の地域に第2種規制地域(展望規制)を設けている。</p> <p>○松代 重点区域内のほぼ全域に屋外広告物の規制地域を設けて松代城下町や北国街道松代道みちの歴史的景観を生かし、周辺のまちなみに調和した屋外広告物への誘導を図っている。</p> <p>○鬼無里 長野市屋外広告物条例では、保安林に指定されている部分を第1種規制地域に指定し、緑深い山々に囲まれた豊かな自然景観の保全に努めている。</p>
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

屋外広告物担当との連携協議を実施し、歴まち計画と良好な景観形成に関する施策との連携における課題と方針、各地区での取り組み等を共有した。  
 また、平成18年改正施行の「長野市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物を設置する際に、設置地区の規制区分及び屋外広告物の表示面積に応じて申請義務を課し、誘導している。  
 屋外広告物条例に基づく許可件数 令和7年度実績:640件(令和8年2月末現在 市全域)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き、屋外広告物担当と協議・調整を行い、歴まち計画と良好な景観形成に関する施策との連携を図っていく。

状況を示す写真や資料等

屋外広告物担当は、同じまちづくり課内であるため、随時、連携を図っている。  
 連携内容 ・歴史まちづくりと屋外広告物規制の体制について



評価軸②-3  
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和7年度
長野市伝統環境保存条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
松代城下町の歴史的かつ文化的な遺産としての伝統環境を保存し、次世代の市民に継承することを目的として、昭和58年(1983)3月に「長野市伝統環境保存条例」が制定されている。条例では、松代町四町(表柴町、代官町、馬場町、竹山町)を伝統環境保存区域として指定し、区域内の保存に関する保存計画を策定している。保存区域内で建築物(主屋、土蔵、門、塀など)、庭園その他の工作物の新築、増改築などを行う場合に、市へ届け出ることが必要であり、これにより、城下町の良好な景観形成を図っている。伝統環境保存区域の全域が本計画の重点区域内に含まれることから、引き続き条例に基づいて伝統環境の保存に努めていくとともに、都市計画や景観計画と連携しながら、周囲に広がる歴史的景観との調和についても検討し、さらなる歴史的風致の維持向上を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

届出への審査指導や伝統環境の保全に寄与する建築物・工作物等保全へ補助することで、城下町の良好な景観形成と保全が図られている。補助制度を活用して歴史的まちなみに寄与する建物等を保全維持している所有者は、地元団体の松代地区中心市街地活性化協議会の「街なみ景観賞」として表彰されるなど、まちなみ保存に対する地域住民の意識向上にもつながっている。  
○令和7年度実績(令和8年2月末現在)  
建築物等の新築、増改築等に関する届出件数:9件(新築6件、改修1件、解体2件)  
指導件数:1件(評価軸③-4)

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	伝統環境の保存・継承をより一層推進するため、保存計画や補助金交付要綱の見直しを検討するとともに、都市計画や景観計画との連携を高める必要がある。

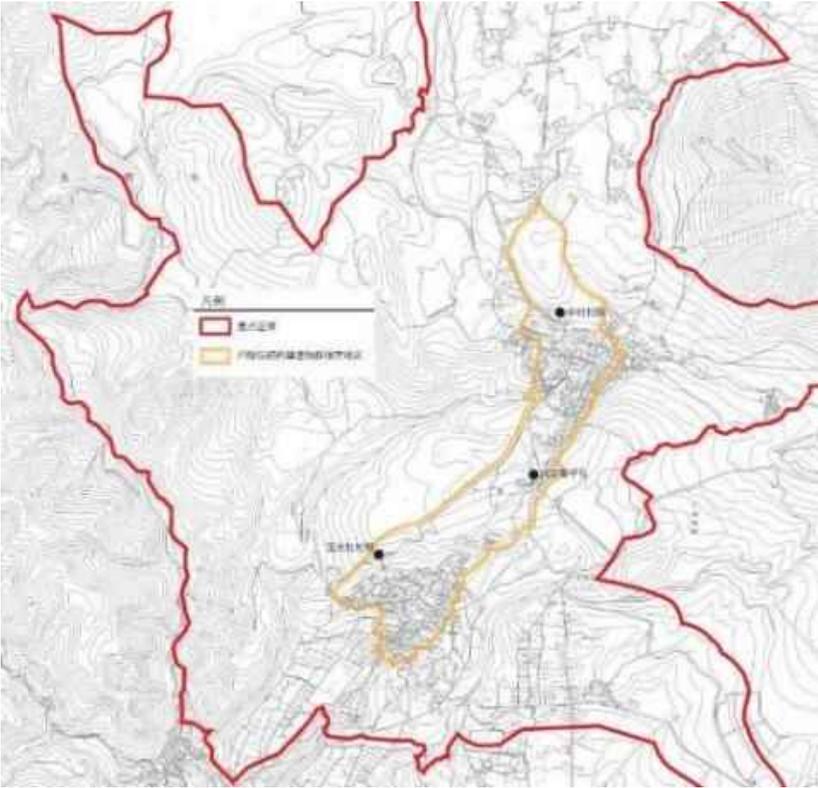
状況を示す写真や資料等

伝統環境保存区域：約29ha



評価軸②-4

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
長野市伝統的建造物群保存地区保存条例との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	長野市内の伝統的建造物群及びこれと一体をなしてその価値を形成している環境を保存するため、平成28年4月に「長野市伝統的建造物群保存地区保存条例」を制定した。 さらに、平成28年8月には条例に基づき、戸隠中社・宝光社地区の一部を長野市戸隠伝統的建造物群保存地区に決定し、同保存地区の保存に関する計画(保存計画)を策定した。保存計画では、伝統的建造物である宿坊や農家の主屋等の建築物や石垣等の工作物と共に、生垣や庭園、水路等を環境物件として特定し、保存のために行う措置を具体的に示している。 保存地区内で建造物の新築や増改築など、現状変更を行う場合には、事前に市長の許可が必要であり、これにより、戸隠神社門前の良好な景観形成、歴史的風致の維持向上を図っていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
現状変更に対して事前に内容を確認し、必要に応じて協議を行うことで、戸隠神社門前の良好な景観形成が図られた。 また、保存地区内における建造物を保存するため、所有者が行う修理費に対し補助することで、保存地区内の良好な景観形成が図られた。 ○令和7年度実績(令和8年2月末現在) 許可申請件数:10件 補助件数:3件(評価軸③-2)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地区内の現状変更行為の実施に当たっては、長野市伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく許可申請、協議等の手続きが必要となるため、地区住民やハウスメーカー等事業者との協議を適宜行う。		
状況を示す写真や資料等			
戸隠伝統的建造物群保存地区：約73.3ha 			

# 1 歴史的建造物等の 保存に関する事業

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(1)-1 善光寺保存活用推進事業 【重点区域名称:善光寺地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和13年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 国宝重要文化財等防災施設整備費補助金(国補助金)、文化財保護事業補助金(県補助金)、長野市文化財保護事業補助金(市補助金)

計画に記載している内容 善光寺本堂は、前回の大規模修理から30年以上経過しており、檜皮葺屋根の葺き替えや耐震対策、防災設備の更新等が課題となっている。加えて、多様な来訪者等に対応した情報発信や災害時の避難誘導なども必要とされており、境内全域を対象に、「保存活用計画」及び「防災計画」に基づく保存活用推進事業を進める。  
【実施箇所:善光寺】

令和7年度 事業内容

先端技術活用調査事業  
 ・重要文化財・三門及び経蔵について、建物の現状や破損状況を3Dレーザースキャナによる計測・記録  
 観光拠点整備事業  
 ・本堂周辺の参道敷石の更新(約105.3㎡)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



敷石更新作業状況



経蔵 3D計測図



三門 3D計測図



善光寺保存活用計画の対象範囲

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(1)-2 戸隠地域建造物修理修景助成事業 【重点区域名称:戸隠地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～令和13年度【第1期計画から継続】

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(国補助金)、文化財保護事業補助金(県補助金)

計画に記載している内容 重要伝統的建造物群保存地区に選定されている中社・宝光社地区において、宿坊や民家等の所有者が、保存計画に定められた基準に基づき、建造物等の修理及び修景を行う場合に経費の一部を助成する(伝統的建造物群保存地区保存事業補助金)。

令和7年度 事業内容

伝統的建造物群保存地区内の建造物等の保存修理事業への補助 3件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	伝統的建造物の保存修理や修景等により町並みの保存や維持が継続的に図られている。補助金の交付要望件数が年々増加しており、安定的な財源確保が必要である。

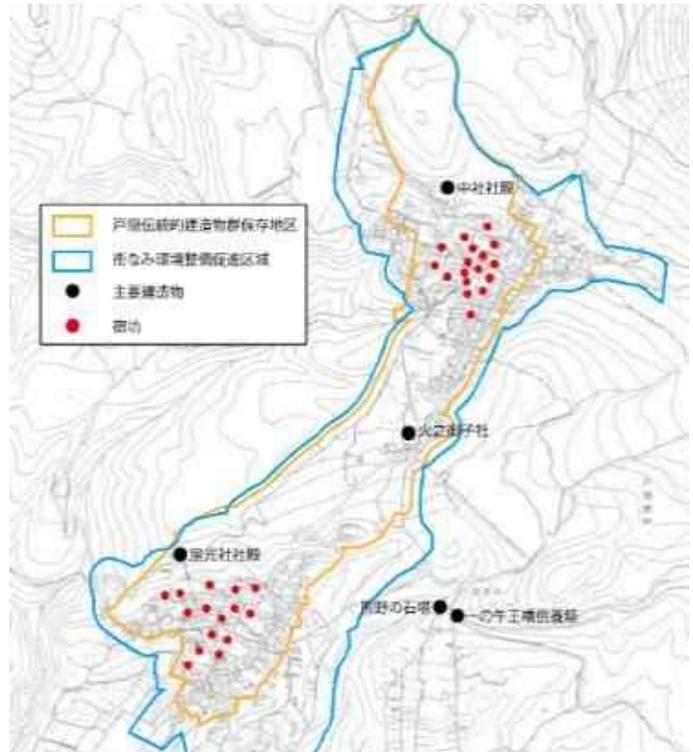
状況を示す写真や資料等



宿坊の例



民家の例



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(1)-3 戸隠伝統的建造物群保存地区防災対策事業 【重点区域名称:戸隠地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	国宝重要文化財等防災施設整備費補助金(国補助金)、文化財保護事業補助金(県補助金)		
計画に記載している内容	長野市戸隠伝統的建造物群保存地区において、住民や来訪者の生命及び財産を災害から守り、歴史的な町並みを活かしたまちづくりを推進するため、ソフト・ハード両面から防災対策事業を実施する。		
令和7年度 事業内容			
防災計画に基づいた防災対策事業を地域住民と協力しながら実施 ・外部通報システム基本計画策定 ・防災アクションブックを活用した啓発事業・勉強会 ほか			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	防災訓練やワークショップに参加する住民の数が限られており、地域全体での防災意識の向上が求められる。		
状況を示す写真や資料等			



耐震改修マニュアルを使った勉強会



R6に配備した軽可搬ポンプの操作講習

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(1)-4 伝統環境保存事業 【重点区域名称:松代地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	昭和59年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	江戸時代の良好な武家屋敷地としての地割りや建物が残るとともに、松代特有の水路である庭園や泉水がとりわけ多く残っている、表柴町、代官町、馬場町、竹山町の四町の伝統環境を保存し、後世に継承するため、伝統環境保存区域内で行われる開発行為に対して指導を行うとともに、伝統的な建造物や庭園等の修理・修景に対して、指導・助成等を行う(長野市伝統環境保存事業補助金)。		
令和7年度 事業内容			
・建築物等の新築、増改築等に関する届出件数:9件(新築6件、改修1件、解体2件) ・指導件数:1件(評価軸③-4) ・伝統環境保存審議会の開催(12月)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	伝統環境の保存・継承を一層推進するため、保存計画や補助金交付要綱等の見直しを検討する。		
状況を示す写真や資料等			



令和7年度指導物件(庭園の修理)

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(1)-5 史跡松代城跡保存整備事業 【重点区域名称:松代地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成27年度～令和11年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(国補助金)、文化財保護事業補助金(県補助金)

計画に記載している内容 史跡松代城跡において、保存活用計画及び整備計画に基づき、江戸時代の後半期の縄張り復元を目指して、土塁や堀等を史料・調査に基づいて整備を進めるとともに、生涯学習や観光の拠点として活用するための環境整備を進める。

令和7年度 事業内容  
調査に基づく保存整備及び利活用のための環境整備、情報発信等を実施  
・外周園路整備、二の丸遺構外保存整備工事  
・石垣測量調査・発掘調査等の実施

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	城郭遺構(二の丸南東部)の復元については、丁寧な調査成果の整理と設計検討、段階的な整備が必要であり、適切な工程となるよう事業計画の修正を進める。

状況を示す写真や資料等



二の丸遺構外保存整備工事



市立長野高校選択授業(11月6日) 発掘調査現場にて



石垣測量調査の状況(11月12日)



松代城跡第2期整備の概要図

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名	評価対象年度	令和7年度 現在の状況
(1)-7 真田信弘霊屋保存修理事業 【重点区域名称:松代地区】		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和5年度～令和7年度

支援事業名 文化財保護事業補助金(県補助金)、長野市文化財保護事業補助金(市補助金)

計画に記載している内容  
 真田家の菩提寺である長国寺には、県宝真田信弘霊屋のほか、重要文化財真田信之霊屋、史跡松代藩主真田家墓所、県宝開山堂があり、一体となって真田家霊屋・墓所区域を構成している。このうち、老朽化が著しい県宝真田信弘霊屋について、所有者が実施する保存修理工事に要する経費の一部を助成する。

令和7年度 事業内容

保存修理工事に要する経費の一部を助成  
 ・屋根葺き替え工事への助成

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業が完了したことで、より一層公開活用の取組を推進していく必要がある。

状況を示す写真や資料等

事業前：宝殿



事業後：宝殿



事業前：表門



事業後：表門



評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(1)-8 史跡大室古墳群保存整備事業 【重点区域名称:松代地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和13年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(国補助金)、文化財保護事業補助金(県補助金)

計画に記載している内容 平成25年度に完了した第1期整備(エントランスゾーン・施設整備ゾーン)に引き続き、積石塚古墳・合掌形石室が密集して分布する遺構復元整備ゾーン(面積:約42,000㎡ 古墳数60基)の古墳を修理して保存・継承を図るとともに、古墳周辺の自然環境を保全し、園路や説明板等の便益設備を整えて、見学者の利便性を高め、学校教育や生涯学習の場として利活用できるよう、整備する。

令和7年度 事業内容

古墳1基(155号墳)の保存整備工事及び工事監理業務委託の実施  
 事業総額;6,000千円(国庫補助額;3,000千円、県費補助額;180千円)

進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
-------------------------------	--------------------------

状況を示す写真や資料等



保存整備対象古墳  
(155号墳 積石墳丘全景)



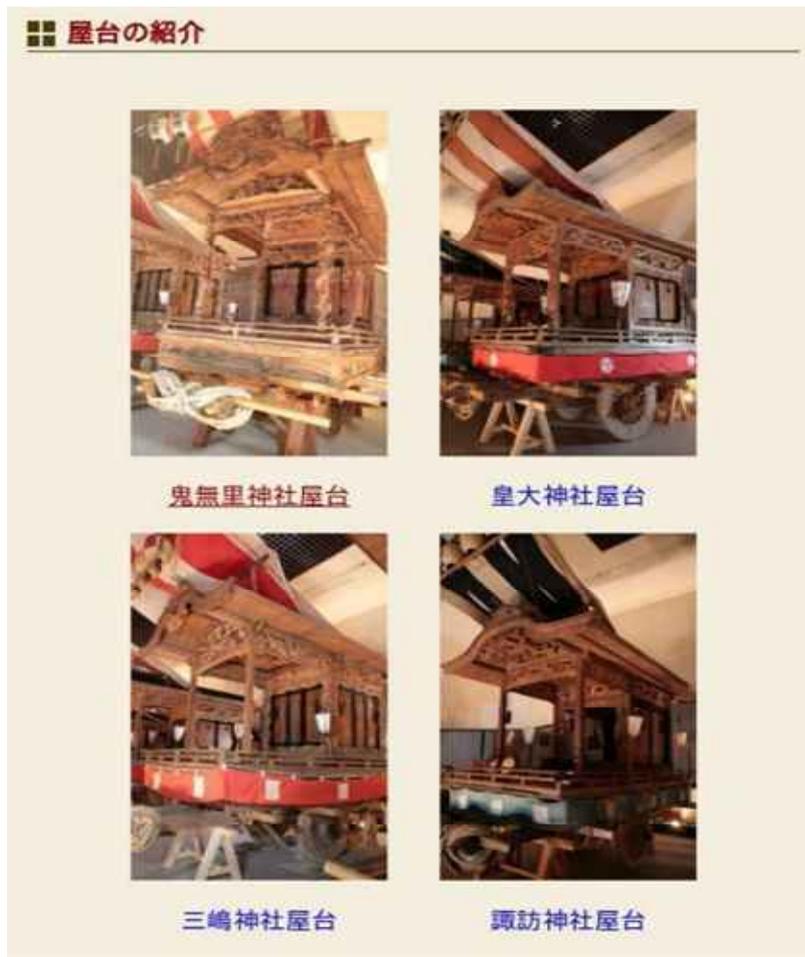
保存整備対象古墳  
(155号墳 合掌形石室)

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(1)-9 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・公開活用事業 【重点区域名称: 鬼無里地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市有形文化財(工芸品)である「彫工北村喜代松」制作の神楽・屋台を保存するとともに、その木地を生かした「一木彫り」による透かし彫りの龍や唐獅子、牡丹など優れた技術の情報発信を行う。 【事業箇所: 鬼無里ふるさと資料館】		
令和7年度 事業内容			
毎年5月に行われる鬼無里神社の春の例大祭において巡行される北村喜代松制作の屋台について、鬼無里ふるさと資料館でその歴史や技術に関する展示解説を行い、普及を図るとともに、地元観光振興会と連携して観光客に向けた情報発信も実施した。  入館者数(R8.2月末時点): 令和7年度 2,342人／令和6年度 2,752人			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き事業を推進する。		

状況を示す写真や資料等



←常設展屋台の様子

鬼無里ふるさと資料館HP

## 2 地域に残る伝統と 生業の伝承に関する事業

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(2)-1 無形文化財支援事業 【重点区域名称:善光寺・戸隠・松代・鬼無里地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業(長野市文化財保護事業補助金)		
計画に記載している内容	善光寺地区の善光寺木遣いや、戸隠地区の戸隠神社太々神楽、宣澄踊り、松代地区の大門踊、八橋流箏曲等は、無形文化財あるいは無形民俗文化財の指定を受けており、これらを保存・継承するためには、地域の若者や子供たちなどに、伝統的な祭礼に触れる場を積極的に提供するなどの方策が必要である。 無形文化財や無形民俗文化財の指定等を受けている、これらの伝統的な祭礼を保存・継承するため、無形文化財の保持者または保持団体及び無形民俗文化財の保護団体に対し、文化財の記録作成、伝承者養成、その他保存・公開に必要な経費の一部を助成する。		
令和7年度 事業内容			
市指定無形文化財保存団体への支援(補助) ・八橋流箏曲保存会 ・宣澄踊り保存会			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	高齢化や後継者の不足が進行している文化財保存団体が増加している。今後も各保存団体と密に連絡を取りながら状況を把握するとともに、今後の対応について検討を続ける。		
状況を示す写真や資料等			



宣澄踊り(戸隠地区)

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(2)-2 伝統芸能継承事業 【重点区域名称:善光寺・戸隠・松代・鬼無里地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	祖先の優れた文化活動の所産であり、長い年月の間に大切に守られてきた郷土の伝統芸能を保存・継承するため、その技術を後世に継承する活動を行っている団体に対し、用具の修理・更新、子供用具の購入、外部講師謝礼、体験教室の開催、指導用DVDの作成等に必要な経費の一部について助成を行う。また各団体間の交流や子供たちの参加を促すイベントの開催、活動団体の情報発信等を行う。		
令和7年度 事業内容			
・伝統芸能継承事業補助金(補助率2/3、上限100千円) 予算額3,000千円 補助実績(R7.11現在) 29団体 2,222千円 ・ながの獅子舞フェスティバル(5月3日) 参加者 73団体 1,300人 ・伝統芸能こどもフェスティバル(10月25、26日) 参加者26団体 423人 来場者2,428人			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き広報、周知に努め、効果的な事業実施を目指す		

状況を示す写真や資料等

【ながの獅子舞フェスティバル】



【伝統芸能こどもフェスティバル】



評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(2)-3 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業 【重点区域名称:善光寺地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。		
令和7年度 事業内容			
祇園祭における屋台巡行の毎年実施が復活し、14年が経過した。祭りに参加する屋台を一定数確保するとともに、観光資源として祭礼の実施と発展を図るため、祭りの開催に係る費用の一部を助成した。 ○令和7年度実績 祭礼屋台事業補助金:屋台巡行祭り事業分7,500千円、屋台補修事業分50千円			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実行委員会と連携し、祭りの認知度向上及び誘客を目的としたコンテンツ造成等を検討する。		
状況を示す写真や資料等			



屋台巡行の様子  
(権堂町の勢獅子と屋台)

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
事業名	現在の状況	
(2)-4 戸隠茅場整備事業 【重点区域名称:戸隠地区】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和13年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
 戸隠中社・宝光社地区の歴史的町並みを構成する茅葺き屋根の建物を、今後も適切に保全していくため、資材となる茅の地区内確保を目的とし、中社地区内にある戸隠スキー場中社ゲレンデを茅場として整備する。  
 また、定期的に茅刈りを行うことが、良質な茅場の整備に必要なことから、茅刈り体験イベントを毎年開催し、茅場整備とともに戸隠中社・宝光社地区がもつ魅力に触れる機会とする。

令和7年度 事業内容

戸隠スキー場中社ゲレンデにおいて、11/1・8・9に市と戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会など関係団体の協力による茅刈り体験イベントを行った。イベントでは茅刈りのほか、茅葺職人による指導の下で縄文小屋作りを行うなど、歴史まちづくりや伝統技術に対する理解を深めた。  
 また、11/4～14の11日間、戸隠中社・宝光社まちづくり協議会による地元住民による茅刈りを行い、伝統技術の継承を図るとともに地区内の茅葺屋根に使用する茅材を確保した。  
 ○令和7年度実績:茅刈り体験 参加者147名、地元住民茅刈り 延べ参加者13名 合計約800束を刈り取り

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 茅刈り体験の参加者はここ数年増加している。引き続き、戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会など関係団体と連携し、イベント内容や周知方法などについて充実を図る。

状況を示す写真や資料等



令和7年度  
茅刈り体験の様子

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(2)-5 地域文化資源保存活用調査支援事業(戸隠竹細工) 【重点区域名称:戸隠地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和5年度～令和7年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 戸隠地区の貴重な文化資源である戸隠竹細工の次世代への継承を図るため、ヒアリング調査及び史料調査によりその伝統的技法を記録するとともに、戸隠竹細工の認知度を高めてその価値や魅力を内外に広くアピールするため、プロモーション活動の支援を行う。

令和7年度 事業内容

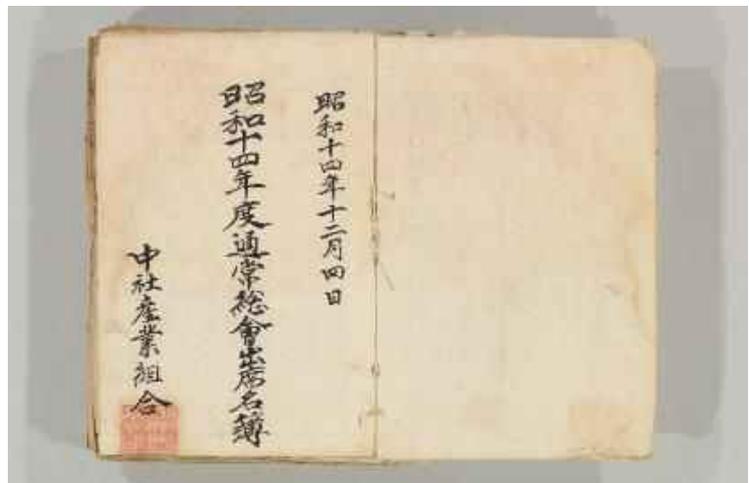
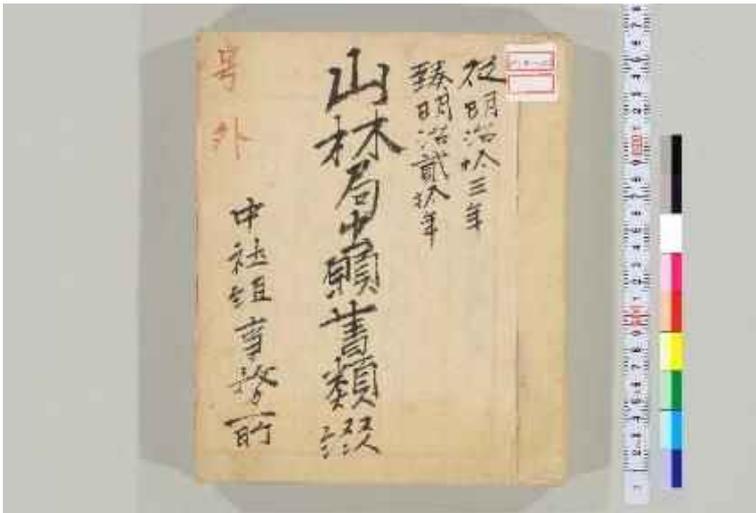
竹細工関連の歴史資料調査及び竹細工製品の製作工程・道具等の調査を行う。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



### 3 歴史的まちなみと 周辺環境の整備に 関する事業

**評価軸③-15 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項**

事業名	評価対象年度	令和7年度 現在の状況
(3)-1 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設等整備事業 【重点区域名称:戸隠地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成30年度～令和13年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(令和3年度～令和7年度)、市単独事業

計画に記載している内容 戸隠中社・宝光社地区門前の歴史的まちなみが広がる一部の路線について、道路美装化、電柱電線類移設等を実施する。

令和7年度 事業内容

戸隠中社及び宝光社門前に広がる宿坊や民家の歴史的建造物の眺望景観を向上させるとともに、歴史的建造物と道路が一体となった景観形成を図るため、周囲の歴史的建造物に調和した道路の美装化及び電柱電線類の移設を実施した。

○令和7年度事業内容

- ・市道戸隠北31号線(中社横大門通り) 電柱電線類移設 L=200m (R6年度繰越工事)
- ・市道戸隠北30号線(中社神道) 道路美装化 L=130m (R6年度繰越工事)
- ・市道戸隠西原線 道路美装化 L=220m (工事中)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

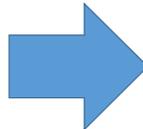
実施箇所については、歴史的建造物の修景・修理事業などと一体化を図り、良好な景観形成が可能な路線を選定していく必要がある。

状況を示す写真や資料等

道路美装化：戸隠北30号線（中社神道）



工事前

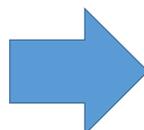


工事完了

電柱電線類移設：戸隠北31号線（中社横大門通り）



工事前



工事完了

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(3)-2 松代城跡東側駐車場整備事業 【重点区域名称:松代地区】			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	松代地区に訪れた観光客のための駐車場の台数を確保し、松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、松代城跡東側駐車場の整備を行う。		
令和7年度 事業内容			
松代城跡周辺整備の協議の中で、駐車場の整備計画について検討した。また、暫定的に観光用駐車場として活用し、中心市街地への自動車流入の制御を図ったほか、地元有志によりイベント会場として活用された。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和9年に開催される善光寺御開帳に向け、駐車台数を確保するため、効率的な駐車ができるよう整備を行う。		
状況を示す写真や資料等			



観光用駐車場としての利用状況



イベントでの活用状況

評価軸③-17 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(3)-3 旧松代駅跡地周辺環境整備事業 【重点区域名称:松代地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	松代城跡第2期整備計画及び周辺環境整備計画で、長野電鉄旧屋代線松代駅の跡地利用として、駅の歴史を伝え、交通結節点としての環境整備を進める。		
令和7年度 事業内容			
・駅舎に関する様々な意見について丁寧な対話を行った上で、駅舎の保存活用に向け、住民との意見交換会を実施した。 ・駅舎はバス待合所として利用されているほか、松代のNPO法人による観光情報等の展示や、地元住民が制作する「かかし」の展示及びコンクールの表彰会場として利用するなど、その活用の支援を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	住民との意見交換会での意見をもとに、引き続き今後の方針について協議を進める。		
状況を示す写真や資料等			
旧松代駅舎内の活用事例	「地元NPO法人による観光情報コーナーの設置」		
			
旧松代駅舎内の活用事例	「地元住民が制作した「かかし」の展示及びコンクールの表彰式会場」		
			

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(3)-4 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路整備事業 【重点区域名称:松代地区】			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)、市単独事業		
計画に記載している内容	北国街道松代道周辺の文化財や歴史的建造物等をゆったりと周遊できる道を整備するため、平成24年(2012)3月に廃線となった長野電鉄旧屋代線の線路敷きを活用した自転車道・遊歩道としての整備を行う。		
令和7年度 事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車道・遊歩道道路 測量設計委託 L=0.73km(若穂地区及び松代地区:3工区)</li> <li>・自転車道・遊歩道道路 道路築造工事 L=0.72km(若穂地区:1工区)</li> <li>・令和7年度末現在の整備実績 進捗率 44.8%(整備済延長 約7.3km)</li> </ul>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	未整備区間について、引き続き整備を進めていく。		

状況を示す写真や資料等

自転車道・遊歩道測量設計委託 実施箇所位置図(川田駅内工区)



自転車道・遊歩道道路築造工事 整備箇所(町川田工区)



評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
事業名	現在の状況	
(3)-5 大室古墳群アクセス道路整備事業 【重点区域名称:松代地区】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～令和9年度【第1期計画から継続】

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 国の史跡大室古墳群について、周辺の歴史文化資産を含めた史跡一帯の利活用を促進するため、国道403号線から大室古墳群まで、大型バスが通行可能なアクセス道路の整備を行う。

令和7年度 事業内容

地権者や住民(大室古墳群アクセス道路整備対策委員会)と協議調整し、道路整備事業を推進

- ・土質調査
- ・構造物基礎工の検討

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	予定地が軟弱地盤であるため、対策を講じた修正設計が必要であり、事業費・事業スケジュールの調整を進める。

状況を示す写真や資料等



大室古墳群アクセス道路 詳細設計図 (全体図)



# 4 歴史的風致を生かした観光振興、地域活性化に関する事業

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
事業名	現在の状況	
(4)-1 歴史的資源活用コーディネーター派遣事業 【重点区域名称:善光寺・戸隠・松代・鬼無里地区】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和13年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 住民主体のまちづくりを支援するため、歴史的まちなみを活かした良好なまちなみ形成を目指す住民組織等に対して、外部の専門家や有識者を派遣する事業

令和7年度 事業内容

昨年度末、鬼無里地区において、伝統的な祭礼に関する情報発信や担い手の確保などに取り組んでいるまちづくり団体に対し、ウェブサイトやSNSを活用した情報発信に関する専門家を講師として派遣し、参加者と一緒にSNSの活用方法などの情報交換を行い、今年度から新たに伝統的な祭礼に関する情報発信を始めるなど、地域主体の歴史まちづくり活動への支援を行うとともに連携強化を図った。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)  良好なまちなみ形成を目指す住民組織等が抱える課題や背景を正確に把握した上で、どのような専門家やアドバイザーを派遣するか検討する必要がある。
--	---

状況を示す写真や資料等

【令和6年度 鬼無里地区での講演の様子】



歴史的資源の活用に向けた情報発信やSNS等の活用方法に関する講義の様子(R7.3.13)

【令和7年度 新規に情報発信した伝統的祭礼の情報の一例】

伝統的な祭礼等のイベント開催情報

開催日	時間	祭礼名等	場所	内容
R7年 11月1日 (土曜)、8日(土曜)、9日(日曜)	10時～16時	<a href="#">茅刈り体験in戸隠2025(外部サイトヘリンク)(別ウィンドウで開きます)</a>	戸隠スキー場中社ゲレンデ(長野市戸隠)	国信ある茅葺き屋根が多く残る長野市戸隠で、茅刈り体験や縄文小屋づくりのワークショップを開催します。 刈り取った茅は、戸隠の茅葺き屋根の維持に使わせていただきます。 PDF: <a href="#">戸隠の伝統的な生業にある歴史的風致 (PDF: 3.883KB)</a>
R7年 10月5日 (日曜)	10時～15時45分	<a href="#">町川神社秋まつり(外部サイトヘリンク)(別ウィンドウで開きます)</a>	長野市若穂川田	共栄社(きょうらくしゃ)と祭典連(さいてんれん)と呼ばれる若衆組が中心となり、青年会や大神楽保存会などが連携し、子供神楽の区内巡礼、大神楽奉納、子供相撲の奉納・相撲大会などを実施します。 PDF: <a href="#">若穂川田地区 (PDF: 863KB)</a> ● <a href="#">善光地区住民自治協議会HP(外部サイトヘリンク)(別ウィンドウで開きます)</a>
R7年 9月14日 (日曜)	正午～13時半	<a href="#">白龍神社秋祭り(外部サイトヘリンク)(別ウィンドウで開きます)</a>	長野市鬼無里	無病息災と五穀豊穡を願い、また豊作に感謝する中心的な祭事として、神楽巡行が行われ、神社の神楽殿で獅子舞が奉納されます。 PDF: <a href="#">鬼無里地区の歴史的風致 (PDF: 3.695KB)</a> ● <a href="#">鬼無里観光協会HP(外部サイトヘリンク)</a>

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(4)-2 空き家バンク事業 【重点区域名称:善光寺・戸隠・松代・鬼無里地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	空き家となっている利活用可能な住宅のうち、売却・賃貸を希望している所有者の物件を登録し、空き家情報としてホームページ等を通じて広く情報提供を行う。		
令和7年度 事業内容			
定量的評価基準としての重点区域内における空き家バンク登録件数(令和6年12月1日～令和7年11月30日)は次のとおり 重点区域内における空き家バンク登録件数:4件 (内訳)善光寺・戸隠:2件(うち成約1件)、鬼無里:1件(うち成約0件)、松代・若穂川田:1件(うち成約1件)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(4)-3 公民館・交流センターでの歴史講座事業 【重点区域名称:善光寺・戸隠・松代・鬼無里地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 ~令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
市立公民館及び市立交流センターにおいて、地域の歴史を楽しく学ぶことにより、郷土の特性や魅力を見直し、その良さを再認識していく講座を実施。  
【実施個所:市立24公民館、市立5交流センター】

令和7年度 事業内容

市立公民館及び市立交流センターにおいて、地域の歴史を楽しく学ぶことにより、郷土の特性や魅力を見直し、その良さを再認識していく講座を継続的に実施する。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 60・70代の参加者が非常に多いが、講座のテーマや開催方法によっては、30代以下の参加もある。若年層の参加を増やせるような講座の実施を検討していく。
--	--

状況を示す写真や資料等

市立公民館及び市立交流センターにおいて、地域の歴史を楽しく学ぶことにより、郷土の特性や魅力を見直し、その良さを再認識していく講座を実施。

<令和7年度における歴史講座の実施状況> 令和8年2月末現在

テーマ	館数	講座実施日数	延参加人数	参加者の年代別割合			
				30代以下	40・50代	60・70代	80代以上
善光寺	9	13	161	2%	4%	81%	13%
松代	7	21	237	0%	9%	75%	16%
戸隠	5	5	108	0%	3%	80%	17%
鬼無里	3	4	72	28%	9%	60%	3%
合計	24	43	578	1%	5%	79%	15%
重点区域外	8	13	368	12%	10%	64%	14%

※合計館数は、重複分を除く実数。 ※講座実施日数は、11月末時点のもの。  
 ※延参加人数及び参加者の年代別割合は、11月末時点で報告のあったものから算出。  
 ※参加者の年代は、アンケート実施結果からのもの。

<令和7年度 成人学校・教養講座>  
 ・郷土史「善光寺」 城山公民館 2期24回 受講生11名



小田切交流センター実施講座：大室古墳群

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(4)-4 松代歴史文化の発信・誘客事業 【重点区域名称:松代地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成22年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	「NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会」が、松代の歴史・文化を発信し誘客に繋げることを目的に実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業等に対して、信州松代観光協会を通じて助成を行う。		
令和7年度 事業内容			
信州松代観光協会を通じて、「NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会」の活動補助を行った。 ○R7年度活動実績(2月28日時点) まち歩きツアー 14回開催 参加者合計261名 視察受入 19回開催 参加者合計376名 まちづくり研究会 10回開催 参加者合計148名 松代学講座 5回開催 参加者合計174名			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	松代町への誘客につなげるため、当団体主催イベントのチラシ頒布等、ソフト面での協力を行う。		

状況を示す写真や資料等



まち歩きセンター



まち歩きツアーの様子

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

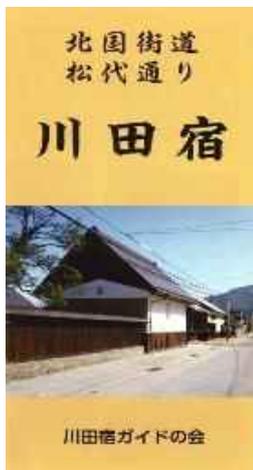
		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(4)-5 旧信濃川田駅保存活用事業 【重点区域名称:松代地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	大正11年(1922)建築の長野電鉄旧屋代線信濃川田駅について、地域住民が主体的に活用できるよう支援を行う。		
令和7年度 事業内容			
・駅舎の利活用方法や駅舎裏を通過する千曲川新道について、川田まちづくり委員会等と協議を行った。 ・駅舎はミニギャラリーを常設し、地元住民による写真等の展示を行った。また、川田宿ガイドの会作成のガイドマップを設置し、川田の歴史を継承する支援を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	駅舎は建築から100年以上経過しており、老朽化が進んでいる。川田まちづくり委員会が自主的に管理や維持修繕などを実施しているためその支援を行っていく。		

状況を示す写真や資料等

旧信濃川田駅舎内の活用事例「ミニギャラリー 写真等の展示」



旧信濃川田駅舎内の活用事例「川田宿ガイドマップの設置」



評価軸③-25

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
事業名		現在の状況	
(4)-6 川田宿PR活用事業 【重点区域名称:松代地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和13年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 「川田宿ガイドの会」は、江戸時代に北国街道松代道の宿場であった「川田宿」の歴史的まちなみや伝統的な祭礼行事を、地域の小学生など地域住民や来訪者に伝え、地域の誇りとして広く認知してもらうため、ガイドマップを作成し、マップを活用したまち歩きガイドを行うなど、主体的な活動に取り組む。  
市は、活動の情報発信など、継続した支援を行う。

令和7年度 事業内容

・「川田宿ガイドの会」により定例会の開催や研修会、地元小学校の社会学習でのガイドなどの活動を行った。  
令和7年度:ガイド活動7回 延べ122名

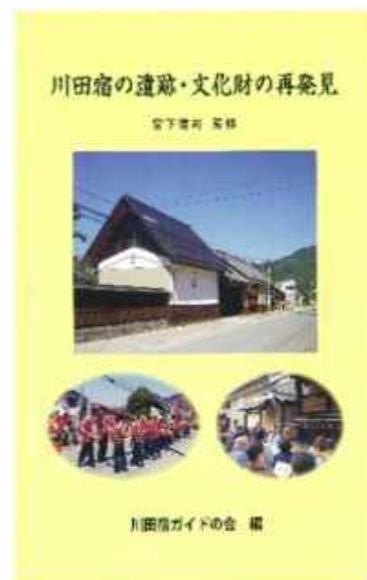
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

川田宿ガイドの会と連携しながら、松代道の宿場「川田宿」の認知度向上を図るとともに、担い手育成につながる取り組みへの支援を継続して行う。

状況を示す写真や資料等

ガイドの様子



冊子「川田宿の遺跡・文化財の再発見」  
令和3(2021)年1月12日 発行

評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
事業名	現在の状況	
(4)-7 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業 【重点区域名称: 鬼無里地区】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和13年度【第1期計画から継続】

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 白髭神社の祭礼、鬼無里神社の祭礼、諏訪神社の御柱祭をはじめとした鬼無里に伝わる伝統的な祭礼等について、鬼無里観光振興会と連携し、ホームページやSNS等を活用した情報発信を行う。

令和7年度 事業内容

鬼無里観光振興会と連携し、振興会ホームページやSNSで、鬼無里地区の寺社仏閣と祭礼等について、積極的なPR活動を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き、鬼無里観光振興会と連携し、積極的なPR活動を行う。
--	--------------------------------

状況を示す写真や資料等

鬼無里観光振興会と連携したPR活動





**【9/14(日)】白髭神社秋祭り**

2025.09.14 イベント 予約あり

**白髭神社**

本殿は室町時代の建前で、1959(昭和34)年に国の重要文化財に指定。天武天皇が降参時代に鬼無里に遷都を計画した際、鬼門の守護神として祀られたのが白髭入道神社と伝えられ創設されたといわれています。祭神は鎌田彦彦、大物主尊、息長尊命、大山彦命。

**白髭神社の祭礼のひとつ、秋祭りが行われます。**

白髭神社の祭礼は、神々を迎え、災いを避け、無病息災と五穀豊穡を願い、また豊作に感謝するものです。

秋祭りの中心となる祭事である神楽送行は、神々が降臨する際の目印となる籠を立て、神を迎えて一年の安理と感謝を表す儀式として執り行われます。籠は閉じられた本殿の特別拝殿もあります。



評価軸③-27

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
(4)-8 松代春・秋まつり支援事業 【重点区域名称:松代地区】			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和7年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
 信州松代春まつりは、松代城跡の桜のライトアップのほか、文化施設での甲冑着付けや真田紐手織り体験など実施している。  
 松代藩真田十万石まつりは、松代城跡を中心に200名を超える武者行列や長野市指定無形民族文化財に指定された勢獅子が練り歩くなど、城下町が賑やかに彩られるイベントである。  
 伝統的文化などが継承されながら、城下町松代で実施される春・秋まつり事業に必要な経費の一部を助成する。

令和7年度 事業内容

実行委員会に対して観光まつり事業補助金を交付したほか、企画委員会に参加しまつりの内容について協議を行った。

○補助金交付額

信州松代春まつり: 460,000円

松代藩真田十万石まつり: 3,359,730円(通常分2,500,000円、70周年記念大会分800,000円、その他59,730円)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	さらなる観光誘客のため、魅力的な企画等について実行委員会と連携しながら検討する。

状況を示す写真や資料等



信州松代春まつりの様子(投扇興大会)



松代藩真田十万石まつりの様子(十万石行列)

評価軸③-28

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
事業名	現在の状況	
(4)-9 真田邸庭園ライトアップ事業 【重点区域名称:松代地区】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和7年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 真田家ゆかりの文化財「新御殿跡(真田邸)」をライトアップし、演奏会等を開催する。普段とは異なる歴史的建造物の魅力を発信することで、松代町内への誘客及び宿泊を促進する。

令和7年度 事業内容

2日間にわたり「新御殿跡(真田邸)」をライトアップし、アーティストや地元団体による演奏会を開催した。また、特別企画として、江戸時代後期の松代藩の文化・芸術や、葛飾北斎の松代関連作品をモチーフとしたプロジェクションマッピングを実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	さらなる観光誘客のため、地域資源を生かした特別企画等を検討する。

状況を示す写真や資料等



ライトアップ



真田邸入口



演奏会(松代雅楽)



プロジェクションマッピング

評価軸③-29

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
(4)-10 歴史まちづくりカード活用事業 【重点区域名称:善光寺・戸隠・松代・鬼無里地区】			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和7年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
 歴史まちづくりに取り組む都市の魅力をもっとPRするため、国土交通省と本市が連携し、平成30年8月に「歴史まちづくりカード」を発行し、長野市まちづくり課、楽茶レンガ館、そして真田宝物館で希望者に配布している。  
 このカードは、歴史まちづくり認定都市の象徴的な風景写真や歴史まちづくり情報を紹介したカード型パンフレットであり、本市では、これまでに約2万人に配布し、歴史まちづくりをPRしてきた。  
 歴史的風致の認知度向上や回遊性の向上を目指し、善光寺地区のカードに加えて、他の地区の歴史まちづくりカードを追加発行する。

令和7年度 事業内容

既存の善光寺地区の更新に加え、松代地区のカードを新規に作成し配布を始めた。(10,000枚×2箇所)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	追加発行した複数の歴史まちづくりカードの周知を図るとともに、カード配布時にアンケートを実施するなど、周遊性の向上効果が発揮されているのか実証する必要がある。

状況を示す写真や資料等

善光寺地区(更新)



配布場所:長野市まちづくり課  
楽茶れんが館

松代地区(新規)



配布場所:真田宝物館

評価軸③-30

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
事業名	現在の状況	
(4)-11 歴史的風致や伝統的な祭礼などの情報発信事業 【重点区域名称:善光寺・戸隠・松代・鬼無里地区】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和7年度～令和13年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
 市民や外国人旅行者を含む来訪者に対して、歴史的風致や伝統的な祭礼への認知度向上や周遊の促進を図るため、地元住民や(公財)ながの観光コンベンションビューロー、観光協会などと連携しながら、ホームページやSNSを活用し、歴史的風致を形成する祭礼やその他の取り組みに関する情報を積極的に発信する。

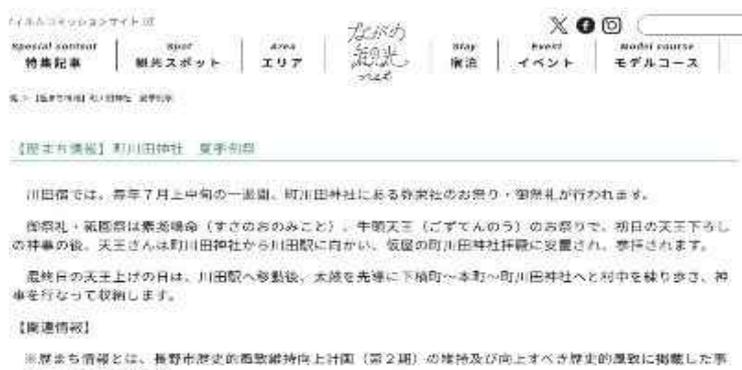
令和7年度 事業内容

(公財)ながの観光コンベンションビューローや観光協会と連携しながら、ホームページやSNSで、各地区の祭礼等の取組を積極的にPRした。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 引き続き、地元住民や(公財)ながの観光コンベンションビューロー、観光協会などと連携し、情報発信の強化を図り、積極的なPR活動を行う。

状況を示す写真や資料等



◀ながの観光コンベンションビューローホームページ

ホームページをリンクさせ、連携を図る

▼長野市ホームページ

種 目	内 容
開催時期	令和7年7月6日(日)～7月13日(日) ◎大土踊し、祭事:令和7年7月6日(日)午後4時～ ◎大土上り・祭事:令和7年7月13日(日)午後4時～
会 場	町川田神社、川田庄本町通り
住 所	若穂川田
料 金	無料
駐 車 場	有り
問い合わせ先	町川田神社 大総代長 伊藤 勝
電話番号	090-1551-2864
URL	https://www.city.nagano.nagano.jp/h20100/event/p006198.html



開催日	時間	祭礼名等	場所	内容
R7年 11月1日 (土曜)、8 日(土 曜)、9日 (日曜)	10 時 ～1 5時	茅刈り体験in戸 隠2025(外部 サイトヘリ ック)(別ウイ ンドウで開 きます)	戸隠スキ ー場中社 グレンデ (長野市 戸隠)	風情ある茅葺き屋根が多く残る長野市戸隠 で、茅刈り体験や縄文小屋づくりのワークシ ョップを開催します。 刈り取った茅は、戸隠の茅葺き屋根の維持に 使わせていただきます。 <a href="#">PDF</a> 戸隠の伝統的な生業にみる歴史的 風致(PDF:3.882KB)
R7年 10月5日 (日曜)	10 時 ～1 5時 45 分	町川田神社秋 連刺大祭(外 部サイトヘリ ック)(別ウイ ンドウで開 きます)	長野市若 穂川田	共業社(ぎょうらくしゃ)と伊藤連(いとう んれん)と呼ばれる若衆組が中心となり、育 成会や大神楽保存会などが連携し、子供神楽 の区内巡礼、大神楽奉納、子供相撲の奉納・ 相撲大会などを実施します。 <a href="#">PDF</a> 若穂川田地区(PDF:863KB) ●若穂地区住民自治協議会HP(外部サイト ヘリック)(別ウインドウで開きます)

# 5 歴史的文化的調査研究に関する事業

評価軸③-31

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
事業名	現在の状況	
(5)-1 松代町文化財保存活用推進事業 【重点区域名称:松代地区】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和13年度 【第1期計画から継続】

支援事業名 文化芸能振興費補助金(国補助金)、市単独事業

計画に記載している内容  
 長野市内で、文化財施設が特に多く集積する松代地区において、文化財施設を活用したまちづくりを推進するため、文化財ボランティアの育成やボランティアの会の活動支援、同会と協働による市民ワークショップの開催等を推進する(社会教育関係事業補助金)。  
 また、松代地区における文化財施設の中核施設である真田宝物館について、施設の老朽化が進んでいるほか、収蔵庫の不足等の諸問題が生じているため、真田宝物館の建て替えを含めた、松代地区全体の文化財を活用するための調査研究を行う。

令和7年度 事業内容

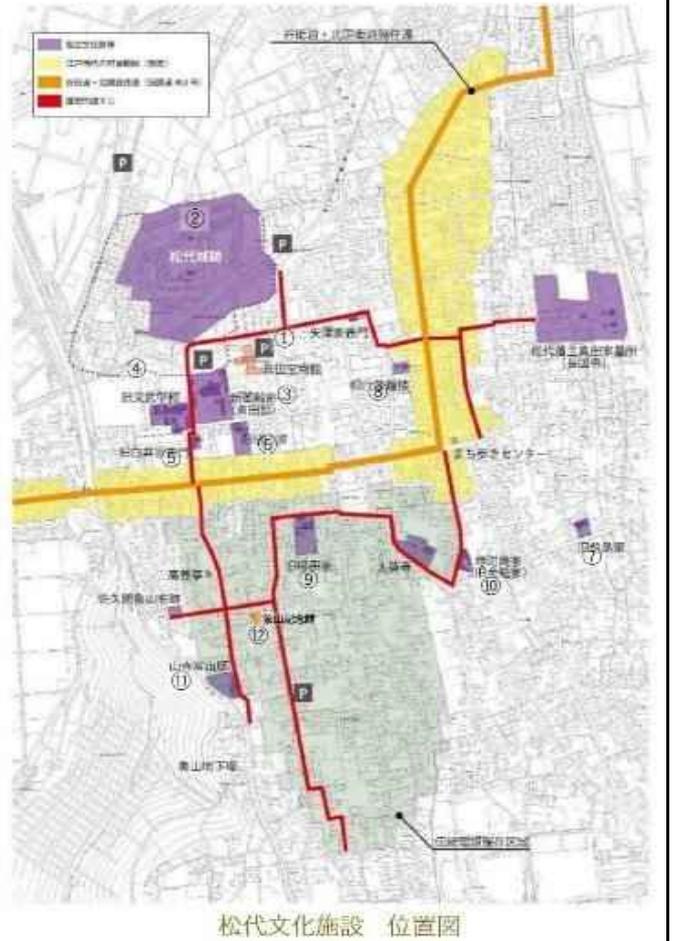
真田宝物館の建て替えを含めた、松代地区の文化財活用促進に向けて、地域内外の民間事業者と連携し、民間ノウハウを活用しながら、より魅力的で効果的な施設の運営や活用手法を検討するため、松代文化施設(全12施設)を対象とする、市場サウンディング調査を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 引き続き、ボランティアの養成、研修を進めながら、利用者のニーズにあった交流を検討して行く。また、真田宝物館に改修については、事業を推進しながら、地元、関係機関などと調整を行いながら、建替えの進捗に努める。
--	--

状況を示す写真や資料等

№	施設	名称	文化財種別	有料無料	備考
①		真田宝物館	(博物館)	有料	
②		松代城跡	国史跡	無料	都市公園
③		真田邸(新御殿跡)	国史跡	有料	
④		文武学校	国史跡	有料	
⑤		旧白井家表門	市指定	無料	
⑥		旧樋口家住宅	市指定	無料	部管理委託
⑦		旧前島家住宅	県宝	無料	一部管理委託
⑧		旧松代藩鐘楼	市指定	無料	
⑨		旧横田家住宅	国重文	有料	
⑩		寺町商家	市指定	無料	指定管理(R5-R9)
⑪		山寺常山邸	国登録	無料	一部管理委託
⑫		象山記念館	(博物館)	有料	休館中



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理(活用)計画等)について		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 文化財は指定・未指定に関わらず、長野市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、幅広く情報を収集し、地域固有の財産として未来に受け継いでいくための取り組みを進める必要がある。具体的には、文化財の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度等の活用を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 令和7年度  
 国の登録有形文化財(建造物)として、新規に3件が登録。  
 ・令和7年8月6日告示:「光林寺本堂」(長野市篠ノ井小松原)、「善敬寺本堂」(長野市吉田三丁目)  
 ・令和7年11月17日告示:「善光寺雲上殿本殿」(長野市箱清水三丁目)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



光林寺本堂



善敬寺本堂



善光寺雲上殿本殿

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	

文化財の保存整備(修理、修景、復元等)について

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容  
 国指定等文化財の現状変更を伴う大規模な修理や整備等を実施する場合には、文化財保護法及び関係法令を遵守し、適切な手続きをとるとともに、文化庁や長野県との連携のもと、整備委員会を設置して、専門の有識者より指導助言を得ながら実施する。県・市指定文化財については、地方文化財保護審議会の専門委員より適宜指導助言を得ながら修理等を実施する。長野市の歴史的風致を形成する歴史的風致形成建造物に指定するものについては、保存・活用のための修理に必要な支援を行っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

下記の指定文化財の建造物・記念物等について、文化庁等の指導の下、計画的に保存修理を実施することにより、適切な保存活用を図ることができた。

○令和7年度

- ・指定文化財の保存整備事業
  - 国指定: 史跡松代城跡保存整備、史跡大室古墳群保存整備
  - 県指定: 史跡牧之島城跡保存整備
  - 市指定: 旧作新学校本館保存修理
- ・指定文化財の保存修理助成事業
  - 国指定: 国宝善光寺本堂ほか先端技術活用調査事業及び観光拠点整備事業助成
  - 県指定: 県宝真田信弘霊屋保存修理事業助成
- ・重要伝統的建造物群(戸隠地区)の保存修理助成事業

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



旧作新学校本館保存修理 (R7完了)



県宝真田信弘霊屋保存修理

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	

文化財の防災に関する取り組みについて		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--------------------	--	---

計画に記載している内容  
 定期的に文化財パトロールを実施し、所有者・管理者と消防局による防火点検や、地元消防団の放水訓練などを行い、日常的に防災意識の高揚と火災被害の軽減を図る。さらに、防犯対策として、文化財所有者への防犯意識の徹底を図る。  
 文化財の耐震診断と耐震補強工事や、消火設備、避雷針設備等の防災設備設置工事等の推進を図るとともに、日常的な維持管理や所有者への注意喚起等により、美術品等の防犯対策を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 令和7年度
- ・文化財パトロールの実施
    - 国・県指定等文化財: 年1回(パトロール員3名/49件)
    - 市指定文化財: 年1回(パトロール員25名/71件)※文化財保護協会と連携
  - ・消防訓練の実施
    - 善光寺(文化財防火デー、令和7年1月26日)
  - ・戸隠伝統的建造物群保存地区における防災訓練の実施・防災ワークショップの開催

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



文化財防火デー  
(善光寺 ※写真は令和7年1月のもの)



文化財パトロールの様子

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
文化財の周辺環境の整備について		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

歴史的風致の維持及び向上を図るために実施する電線類地中化・道路美装化事業ないし水路等の整備事業、文化財の管理活用を目的とする便益施設等の設置においても文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図る。

〈善光寺周辺・戸隠地区〉  
 ・道路や河川などの公共施設については、電線類地中化や道路の美装化によって、歴史的建造物と一体となった良好な整備を行っていく。

〈松代・若穂川田地区〉  
 ・電線類地中化や道路の美装化等を順次進めていく。

〈鬼無里地区〉  
 ・神社や寺院、民家等には古い建造物が多く残され、これまでに大規模開発も行われていないため、文化財の周辺環境も保全されているが、なお一層の地域住民の保全意識向上を図り、環境の保全に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図った。  
 令和7年度実施内容  
 戸隠地区・・・道路美装化・電線電柱類移設(評価軸③-15)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	各地区にはそれぞれ異なる歴史的背景があるため、地域住民などと十分に調整を行い、各地区の特性に応じた整備を実施することが必要である。

状況を示す写真や資料等

- ・市道戸隠北31号線(中社区) 電柱電線類移設 L=200m
- ・市道戸隠北30号線(中社区) 道路美装化 L=130m
- ・市道戸隠西原線(宝光社区) 道路美装化 L=220m



- 凡例
- R6線 道路美装化工事 (工事完了)
  - R6線 電柱電線類移設 (工事完了)
  - R7 道路美装化工事 (施工中)

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財の保存及び活用の普及、啓発について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財の非公開部分を対象とする期間限定の特別公開や、修理工事中の現地説明会、出前講座等を実施し、分かりやすい文化財情報の発信に努める。市内の各種団体も、住民と連携して文化財めぐりや講演会等を行っており、今後こうした取り組みを続けていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○令和7年度 ・長野市の文化財についての出前講座(市立長野高校2回 受講者33名や地域公民館等で実施) ・戸隠伝統的建造物群保存地区修理・修景事業現場見学会(11/21 一般・建築士など参加者数20名) ・戸隠茅刈り体験会(11/1・8・9 参加者数延べ151名)			
		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



戸隠茅刈り体験会



戸隠伝統的建造物群保存地区修理・修景事業現場見学会

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

	評価対象年度	令和7年度
項目		

『歴史的風致維持向上』関係の報道 ほか

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
善光寺から戸隠奥社 2日間かけて歩こう(戸隠古道ウォーク)	令和7年6月6日	信濃毎日新聞
松代の泉水・泉水路 重要文化的景観選定を目指す	令和7年6月28日	長野市民新聞
ながの祇園祭 屋台巡行 街華やぐ	令和7年7月15日	長野市民新聞
愛称 善光寺表参道に 長野駅前交差点から善光寺交差点	令和7年9月2日	長野市民新聞
城下町どう景観保護 松代でフォーラム	令和7年9月6日	長野市民新聞
長野市の松代藩関連11文化施設 民間の効果的な運営 調査	令和7年9月9日	信濃毎日新聞
善光寺の重文 3D計測 山門と経蔵 修繕や復旧に備え	令和7年9月24日	信濃毎日新聞
戸隠の魅力をかきたてて知って	令和7年10月14日	長野市民新聞
武者行列 松代を練る 70回目真田十万石まつり	令和7年10月16日	長野市民新聞
真田家ゆかりの史跡を巡ろう 松代でバスツアー	令和7年10月16日	長野市民新聞
カヤ刈り取り 親子ら体験 屋根に使われる日 楽しみに	令和7年11月15日	信濃毎日新聞
竹燈籠で城下町彩る	令和7年12月20日	長野市民新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の取り組みをはじめ、歴史まちづくりに関する地域独自の活動や歴史的風致に関する記事が紙面に掲載されることで、市民の「地域における歴史的風致の維持及び向上」に寄与した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

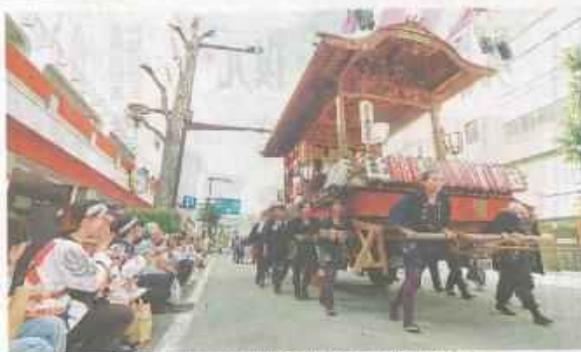
- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

新聞以外にもテレビ番組などによる報道が行われており、これまで以上に歴史まちづくりに関する活動取材・報道してもらえよう、報道機関等との連携を強化する必要がある。

状況を示す写真や資料等

長野市民新聞

R7. 7. 15 記事 ※転載許可



長野市民新聞

R7. 12. 20 記事 ※転載許可



評価軸⑥-1  
その他(効果等)

評価対象年度 令和7年度

項目

善光寺仁王門前の歩行者通行量の推移

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歩行者通行量の推移は、調査日の天候や新型コロナウイルス感染症感染拡大などの例外的な要素により、大きく影響を受けるものと考えられ、これまで実施してきた善光寺周辺地域道路美装化事業、善光寺周辺地域電線類地中化事業、善光寺表参道地域交流拠点整備事業、城山公園再整備事業などの歴史的風致維持向上計画に基づく各種事業と歩行者通行量の増減の関連性の特定が困難である。

そのため、各種事業が歩行者通行量に与える影響をより長期的な視点で捉える必要がある。

○令和7年度実績

善光寺仁王門前の歩行者通行量調査(毎年10月第3日曜日実施) 歩行者人数:29,842人

【考察】令和7年度の調査では、前年度を下回っているものの歩行者数は2番に高い水準である。

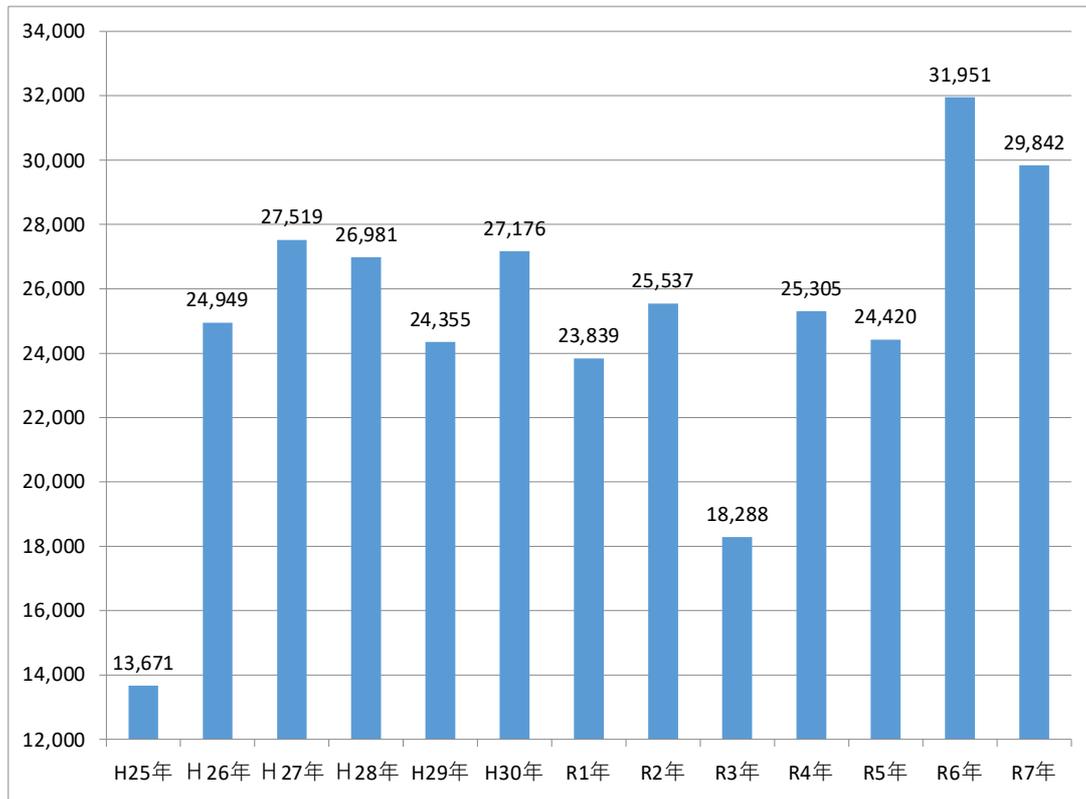
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

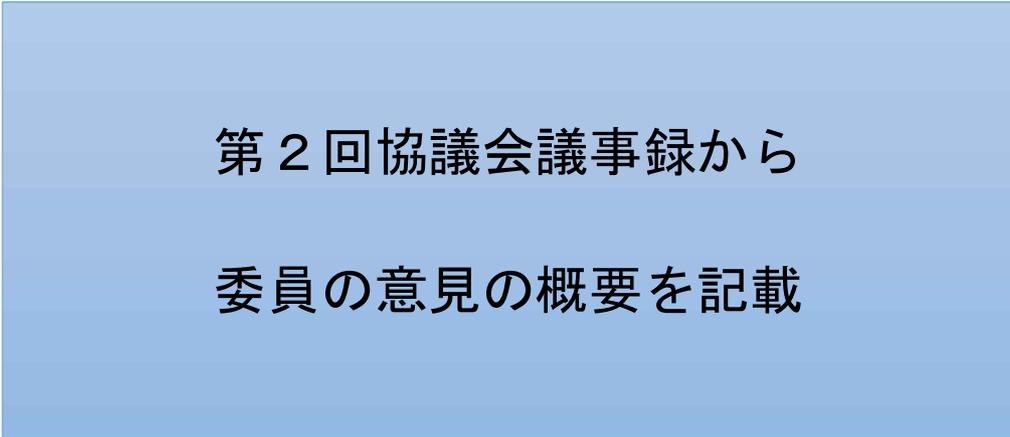
- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

新型コロナウイルス感染症の影響により善光寺仁王門前の歩行者通行量は一時的に減少したが、第2期計画を策定した令和6年度以降は高い水準を維持しており、引き続き歩行者通行量の推移について注目していく。

状況を示す写真や資料等



善光寺仁王門前歩行者通行量調査 (H25～R7)

評価対象年度	令和7年度
法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称 : 令和7年度 第2回長野市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時 : 令和8年2月5日(木) 午前10時から正午まで	
(コメントの概要)	
 <p>第2回協議会議事録から 委員の意見の概要を記載</p>	
(今後の対応方針)	
■ 各委員のコメントを参考として、次年度以降の事業を実施。	